

Laughter is the best medicine

～笑いは最善の薬～

2/6に本校でSSHの発表を普通科、国際探究学科、サイエンスリサーチ学科と合同で行いました。以下は生徒の感想です。

今回の発表は2回目で前回より練習していたので、落ち着いて発表できました。前回と比べてセリフが増えた人がいたり、スライドが増えたりしていましたが、間違えることなくできたので大成功だったと思います。

私はいつも人の前に立つとあがってしまって話すのが早くなるので今回はそこを気をつけてゆっくり話すことができました。

話すことは経験だと思うので、これからもっと堂々と人と話せるように自分から発表する機会を増やしていきたいなと思いました。

今回は前回の探求発表会の反省を活かして発表しました。探求発表会で聞かれた質問やその他に質問されることを予想して、その質問の答えをしっかりと調べておきました。マイク渡しもスムーズに行えるように順番を決め、当日参加できなかった友人の部分のを他の人が読むなど工夫をしました。また、PowerPointも最後に新しく付け加えてより活動のことを詳しく書きました。発表の時は、PowerPointが動かなくなるなどのハプニングはありましたが、全員スムーズに発表することができました。また、質問もしっかり答えることができました。これで人前で発表することは最後だと思います。貴重な経験ができて良かったと思いました。

- 今回は SSHで子どもの居場所づくりについての発表を行いました。1月23日に探
- 求応用発表会で同じ発表を行いました
- が、今回の発表に向けて少し変更した部
- 分や付け加えた部分があったので上手く
- いくか心配でしたが、1月23日と同様に
- みんな堂々と発表することができ、上手
- くいったと思います。より多くの人に子
- どもの居場所づくりの大切さを知ってもら
- うことができたのではないかと思います。
- 防災班のポスター発表も分かりやすく発
- 表していて、聞きやすく、興味深いもので
- した。
- 少し緊張しましたが、サイエンスリサー
- ーチの発表の場で発表することができ、貴
- 重な体験になりました。
-
- 私は初めてSSHの生徒発表会に参加しま
- した。今まであまり他のクラスの発表を
- 見てこなかったのでとても新鮮な気持ち
- になりました。それぞれの班がそれぞれ
- 調べたいことを一生懸命調べていたので
- 個性も感じ取れてとても楽しい時間になり
- ました。また、同じクラスのグループ発表
- も見ました。すごく細かく調べていてとて
- も感動しました。写真やグラフや色を使っ
- ていてとても分かりやすかったです。今回
- SSHの生徒発表会に参加して自分の課題
- を見つけました。それは質問力が足りない
- ことです。友達や発表を見て質問をしよう
- としても上手く質問することができません
- でした。だから、これからは質問力を身に
- つけていきたいと思います。自分たちの発
- 表では、この前の時の発表よりかは緊張は
-

しませんでした、やはり舞台に立つと緊張してしまいました。何度か噛んでしまいました。しかし言うべきことを言えたのでよかったと思います。ほかの友達が言うところが少し変更がありました。しかしみんなスラスラと言っていたので本当にすごいと思いました。今回もみんな頑張っていたのでとても良かったと思います。

もう一度同じ発表をするという安心感もありましたが、やはり大勢の前で発表するというのは緊張しました。

今まで作り上げてきた先輩方や私たちの活動を多くの人に知ってもらうことができ嬉しかったです。

パワーポイントや原稿を作る時、難しく多くの人から力を借り、とても良いものができて良かったです。

今回と前回の発表を通し、人の前で発言する力を身につけることが出来ました。

この経験と力を活かし、今後もより多くの活動に積極的に参加していきたいと思います。

今回のSSHを行ってこれまでの努力が全部発揮できたと思います。いつも、家で文章を暗記している時はスラスラと読めていたのに、みんなですらで合わせて練習をしようとなった時には、いつもどこかで噛んでしまったり飛んでしまったり、文が出てこなくなったりしていました。みんなからいっぱい練習してきてねと言われても家で練習した時は完璧に言えるのでどうしたらいいのか分かりませんでした。しかし今回の本番ではスラスラと言えた気がしました。昼休みにみんなが集まったり休み時間

にも練習をしたり、放課後などみんな部活動がある中、残ってパワーポイントを作成したり、とてもこれまで大変でした。しかし、みんな一人ひとりが頑張っコツコツとしてきた事で成功しました。そのことで、人と協力をする、助け合う、はっきりと自分の意見を言うなどといったことが学べました。

このような経験を生かして、今後も発表する機会があれば積極的にしていきたいです。

今回、SSH生徒発表会に参加して、類型発表会の反省点を改善できたと思いました。

私は早口になってしまうことが多く、ずっと課題としてありました。しかし今回は落ち着いて話すことができたと思います。また、この発表を類型発表会だけでなく、S大学の先生もオンラインでご覧になっているイベントに参加することができたので、子ども班での活動をさらに知ってもらう機会になったと思います。今回、発表した子どもがほっとできる居場所を作ることは簡単なことではないですが、来年度からもなんらかの形で携わっていきたいと思いました。

今回、SSHの発表を行い、他の学科がしている活動を知ることができて良かったです。

また、子ども班はパワーポイントを使った発表で京都大学の先生にコメントをいただくことができて良かったです